



SUPER GT 2017 に AMG カスタマースポーツ 5 チームが参戦

- ・ GT300クラスにFIA-GT3モデル「Mercedes-AMG GT3」が4台参戦
- ・ メルセデス AMG は GT300 クラスでは最大の 5 台体制

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:上野金太郎、本社:東京都品川区)は、2017年 SUPER GTのGT300クラスに「AMGカスタマースポーツ」として、メルセデスAMG社が製造・販売するメルセデスAMG GT3およびメルセデスAMG SLS GT3が合計5台参戦すると発表しました。

メルセデスAMG GT3は、2014年にワールドプレミアしたメルセデスAMG GTをベースに、高剛性アルミニウムスペースフレームにより軽量化を図りつつ乗員保護性能を強化しています。また、カーボンファイバーシートパンや高張力鋼板を用いたロールオーバーゲージを採用。さらに、エンジンカバー、ドア、フロントスポイラーおよびリアエプロン、サイドスカート、ディフューザー等もカーボンファイバー製とし可能な限り軽量化を図るなど、レーシングカーとして極限まで進化しました。

メルセデスAMG GT3の心臓部には、メルセデスAMG独自開発の6.3リッター自然吸気V型8気筒エンジンが搭載されます。

メルセデスAMG GT3は、昨年のSUPER GT開幕戦(岡山国際サーキット)にてデビューし、1位、2位、4位に入賞するなど、シーズンを通して速さと信頼性の高さを発揮しました。

SUPER GT 2017 GT300クラスにメルセデスAMG GT3で参戦するチームは、GOODSMILE RACING & TeamUKYO(No.4)、GAINER(No.11)、K2 R&D LEON RACING(No.65)、Rn-sports(No.111)の4チームです。SLS AMG GT3で参戦するチームは、R'Qs MOTOR SPORTS(No.22)です。メルセデスAMGはGT300クラスに最大となる5台体制で参戦します。

「メルセデス AMG GT」は、「SLS AMG」に続く、メルセデス AMG 社による独自開発モデルの第 2 弾です。“Handcrafted by Racers.”をスローガンに掲げ、何よりもスポーツカーを愛する人のために、モータースポーツを心から愛する者たちが創り上げました。

「モータースポーツこそが技術力の優位性を何よりも端的に示す」、この確固たる信念に基づき、AMG(エーエムジー)は 1967 年に誕生しました。その名は、創立者のハンス・ヴェルナー・アウフレヒト(Aufrecht)、パートナーのエアハルト・メルヒャー(Melcher)、アウフレヒトの出生地グローザスパツハ(Grossaspach)の頭文字から取られています。当初はメルセデス・ベンツの市販車をベースに独自の改良を施したレーシングマシンを製造し、数々のレースにおいて輝かしい成績をおさめてきました。1988 年からはメルセデス・ベンツと本格的なパートナーシップを組み、中核となるモータースポーツ活動を通して培ったレーシングカーテクノロジーとメルセデス・ベンツの最先端技術を結集し、メルセデスのトップパフォーマンスモデルの開発とエンジンの生産を行っています。AMG は 2017 年で設立 50 周年を迎えます。

No.	チーム	車両名	監督	ドライバー
4	GOODSMILE RACING & TeamUKYO	グッドスマイル 初音ミク AMG	片山 右京	谷口 信輝 片岡 龍也
11	GAINER	GAINER TANAX AMG GT3	田中 哲也	平中 克幸 ビヨン・ビルドハイム
22	R'Qs MOTOR SPORTS	アールキューズ SLS AMG GT3	黒田 朋宏	和田 久 城内 政樹
65	K2 R&D LEON RACING	LEON CVSTOS AMG	溝田 唯司	黒澤 治樹 蒲生 尚弥
111	Rn-sports	エヴァRT初号機 Rn-s AMG GT	植田 正幸	石川 京侍 山下 亮生 植田 正幸